

グラフィックデザインコース

2017年度 専門試験科目

● 色彩構成「色紙による色彩構成」

実施する入試種別

公募制推薦入試[学校推薦型]B日程／一般入試前期B日程

専門試験科目における 前年度からの変更点

- 「細密描写」を廃止して、「色彩構成[色紙による色彩構成]」のみを専門試験科目として設けます。
- 「色彩構成[色紙による色彩構成]」の試験概要に関する特段の変更はありません。

● 色彩構成「色紙による色彩構成」

出題意図： 与えられたテーマから、あなたに生まれた感覚を、色紙を用いて構成してください。絵を描くのと違い、色と形の感覚的なレイアウトが重要で、偶然生まれる形や即興性、抽象的な表現も取り入れながら制作してください。評価ポイントは「構成センス」「色彩センス」です。

2016年度 公募制推薦入試 試験問題

時間： 3時間

問題： 以下のテーマから、あなたが感じるイメージを色紙で構成しなさい。

テーマ： 「光」

制作条件：

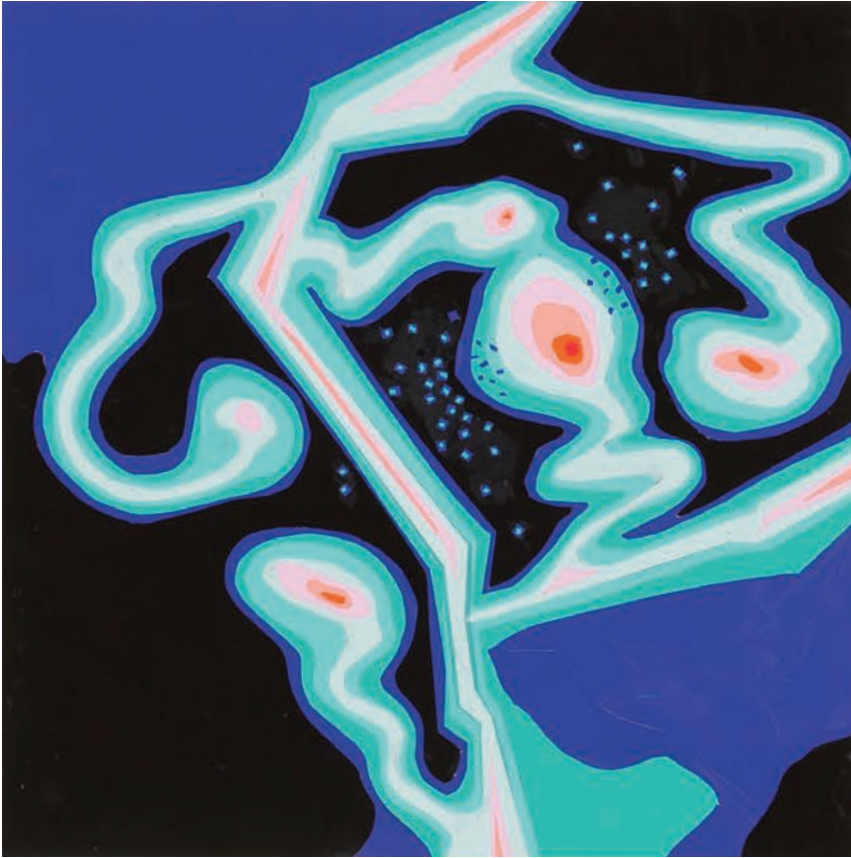
- 配られた色紙を自由に切って画面に貼り付けること。
- ケント紙の正方形枠内が制作画面。

支給材料：

●ケント紙(枠付)	1枚
●色紙(32色)	1セット
●下描き用紙(B4)	1枚
●カッティングマット	1枚

持参物：

<input type="checkbox"/> カッターナイフ	<input type="checkbox"/> 定規
<input type="checkbox"/> はさみ	<input type="checkbox"/> コンパス
<input type="checkbox"/> のり(スプレー式は不可)	<input type="checkbox"/> 消し具
<input type="checkbox"/> 鉛筆	



色紙による色彩構成

作品評価

顕微鏡でみるミクロの世界か、はたまた大宇宙のダイナミズムか？ 自由なストロークから生まれる独創性のある形に、センシティブで統一感のある色彩のマッチングがなんともミステリアスで面白い。色紙から生まれる偶然の形に計画された配色が光る作品だ。



色紙による色彩構成

作品評価

幾何形態を用いたキラキラした形の連続と、黄色を中心に広がる光のグラデーションがテーマを明快に伝えている。隣り合う色の選択、配色に作者のまじめさ、色彩に対する意識がうかがえ好感もてる。一方構図に既視感があるので、いっそ幾何学パターンで画面を埋め尽くす方が良かったか。